

開講年次・時期	1年後期	授業回数	15回	時間数	30時間	必修・選択	選択	授業形態	講義	単位数	2単位
---------	------	------	-----	-----	------	-------	----	------	----	-----	-----

科目コード	NC220	科目名	発達と老化の理解Ⅱ	担当者名	橋爪 直美
授業の概要	老化に伴う身体的・心理的・社会的な変化や、高齢者に多くみられる疾病と生活への影響、健康の維持・増進を含めた生活を支援するための基礎的な知識を理解する。人間の心理や病気の知識、障害への対応方法を学び、支援についての根拠や予防の観点からも考えることができる。				
科目の到達目標	①発達段階における老年期の生理・心理的特徴を理解する。 ②老化に伴うこころとからだの変化と生活が心理や行動に与える影響について理解する。 ③高齢者に多い疾患・症状の特徴を理解し、観察の視点、生活への影響と予防の観点を考えることができる。				
DPの観点	⑥専門知識・技能(40) ⑦思考力(30) ⑩問題解決力(30)				
授業時間外学修(予習・復習)	授業計画に沿って、準備学習2時間と復習2時間を行う。				
フィードバックの方法	前回授業のロイロから質問があれば、次回授業中にフィードバックする。				
単位認定の要件	授業終了後に試験を行う。				
評価の方法・割合(%)	最終試験70%、レポート30%				
履修上の注意事項	介護福祉士資格取得必須科目 配布プリントはファイルにし、持参する。				

回数	予定	実施	テーマ・内容	観点	方法
1			加齢による生理機能の低下と日常生活への影響	⑥⑦⑩	ロイロノート
2			脳・神経系の機能変化と生活への影響	⑥⑦⑩	ロイロノート
3			感覚器系、血液・循環器系、呼吸器系の変化	⑥⑦⑩	ロイロノート
4			消化器系、腎・泌尿器系、生殖器系、免疫系の変化	⑥⑦⑩	ロイロノート
5			認知機能、知的機能の変化と心理的影響	⑥⑦⑩	ロイロノート
6			パーソナリティの変化、老化と動機づけ・適応	⑥⑦⑩	ロイロノート
7			老化にともなう社会的な変化と生活への影響	⑥⑦⑩	ロイロノート
8			健康長寿に向けての健康、三大疾病について	⑥⑦⑩	ロイロノート
9			高齢者の症状・疾患の特徴、生活習慣病について	⑥⑦⑩	ロイロノート
10			疾患・症状・生活上の留意点(骨格系・筋系、脳・神経系)	⑥⑦⑩	ロイロノート
11			疾患・症状・生活上の留意点(皮膚・感覚器系)	⑥⑦⑩	ロイロノート
12			疾患・症状・生活上の留意点(循環器系、呼吸器系、消化器系)	⑥⑦⑩	ロイロノート
13			疾患・症状・生活上の留意点(腎・泌尿器系、内分泌系、歯・口腔系)	⑥⑦⑩	ロイロノート
14			疾患・症状・生活上の留意点(がん、感染症、精神疾患、特定疾患)	⑥⑦⑩	ロイロノート
15			高齢者の健康と日常生活支援、保健医療職との連携	⑥⑦⑩	ロイロノート
期末試験			最終試験およびレポート		まとめと確認

使用テキスト	最新 介護福祉士養成講座 12巻「発達と老化の理解」(中央法規出版) 編集 介護福祉士養成講座編集委員会
参考文献 参考URL	根拠がわかる解剖学・生理学(メディカ出版)川畑龍史/淡路政嗣 著
備考	進行状況により、授業のテーマ・内容は変更になる場合がある。

DPの観点	①聴く力②表現力③柔軟性④協調性⑤社会性⑥専門知識・技能⑦思考力⑧実践力⑨主体性⑩問題解決力
-------	--

授業の自己評価	
---------	--